

2021年3月8日  
日本トムソン株式会社

## NASA 火星探査機に IKO リニアウェイ L が採用

日本トムソン株式会社(以下、IKO)のミニチュアシリーズ リニアウェイ L が NASA の最新式火星探査機パーサヴィアランスに採用されました。

2月18日、リニアウェイ L が搭載されたパーサヴィアランスは、7か月間の飛行の後、無事火星着陸に成功しました。このパーサヴィアランスの「目」となるマスカム-Z カメラのズーム・フォーカス機構に IKO のリニアウェイ L が8個使用されています。

マスカム-Z (Z はズームの頭文字) は着陸後、地球に素晴らしい画像を送り続けており、我々が興味を持って見るためだけでなく、技術者が探査機を操縦したり、科学者が研究に値する岩石を見つけるために、重要なデータの提供も同時に行っています。



IKO リニアウェイ L

実は、IKO のリニアウェイ L は、2012年に打ち上げられた火星探査機キュリオシティのマスカムカメラ (ズーム機能なし) にも搭載されており、パーサヴィアランスの新しいマスカム-Z カメラ同様、素晴らしいパノラマ画像を地球に提供した実績があります。

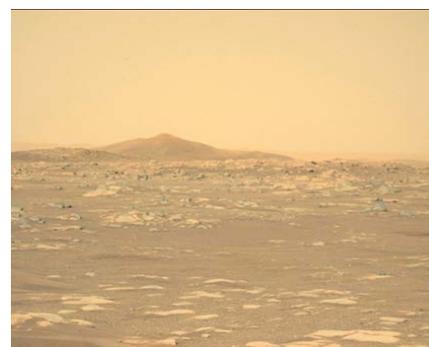
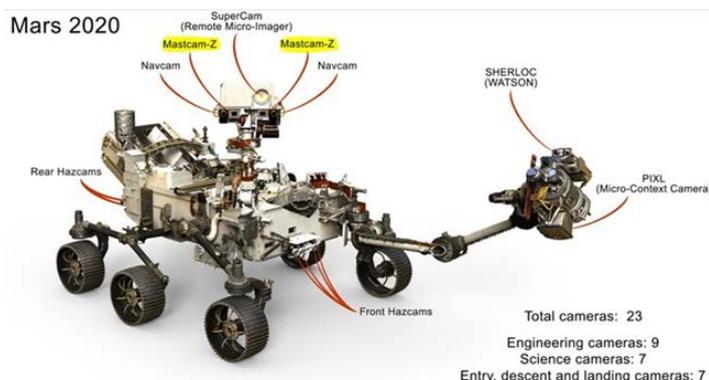
リニアウェイ L は、火星のような過酷な環境下においても、火星の1年(687日)以上となる長期間にわたって、人が介入せずに問題なく動き続けるほど、信頼性と耐久性に優れた製品であり、キュリオシティでの成功がパーサヴィアランスの継続採用に至りました。

今回、IKO のリニアウェイ L が果たした役割は、NASA のジェット推進研究所のチームが画期的かつ重要なミッションを遂行する上で、とても大きいものとなりました。

IKO は、パーサヴィアランスが解明する新たな世界に感動を覚えており、今後、世界中で知られることになる最先端の宇宙活動の一翼を担えたことを誇りに思っています。

### パーサヴィアランス機

以上



NASA の火星探査機パーサヴィアランスの左側のマスカム-Z カメラで撮影された画像



マスカム-Z カメラ拡大図

パーサヴィアランス に関して (英文) : <https://mars.nasa.gov/mars2020/>

本件に関するお問い合わせ : 営業総括部 TEL 03-3448-5841